

# 営農技術情報 (第5号)

令和3年8月  
富山農林振興センター  
富山市農業協同組合

～ JA 富山市米品質向上生産運動展開中 ～

今年のコシヒカリの出穂期は、平年より1日程度早くなりましたが、8月中旬の長雨、低温により、成熟期は平年並みと予想されます。

籾の黄化状況を確認し、籾黄化率 85%から収穫を始め、適期内収穫で立毛胴割れを防ぎましょう。

また、適切な乾燥・調製により、胴割米等による品質低下を防ぎましょう。

表 コシヒカリの生育期

年度	田植時期	幼穂形成期	出穂期	成熟期
R3年	5/14	7/11	7/31	(9/8)
R2年	5/13	7/11	8/4	9/4
平年	5/12	7/10	8/1	9/8

※成熟期( )は予想  
※富山市農協管内コシヒカリ生育基礎ほ(7カ所)の平均値

## 1 刈取りまでの管理

～適切な水管理で、最後まで稲体活力を維持～

(1) 収穫の5～7日前までは、「間断かん水」を行い、胴割米の発生を防止しましょう。

※フェーン等の高温が予想される時は、事前に入水!

(2) クサネムの抜き取り

クサネムの種子は、ふるいで除去できないので、確実に抜き取りましょう。

玄米 1000 粒に2粒混じると  
2等米に格下げ!!



## 2 適期刈取

～籾黄化率 85%で刈取り開始!～

(1) 籾の黄化状況を必ず確認し、籾黄化率 85%から刈り始め、適期内に収穫を終えましょう。

(2) 砂壤土や枯れ上がりの早いほ場から刈取りを始め、刈遅れによる胴割米の発生を防ぎましょう。

表 出穂期からみたコシヒカリ刈取時期の目安

出穂期	刈取開始 (籾黄化率 85%)
7/31	9/8頃



嫌われる胴割米を



絶対出さない!

※実際の刈取りは、各地域に設置された「刈取適期表示」を目安にして下さい。

## 3 乾燥調製

～玄米水分 14.5～15.0%、適正流量でくず米の完全除去を～

### 【乾燥作業の留意点】

(1) ヤケ米の発生防止のため、刈取った籾は4時間以内に乾燥機に張込み、まず、常温で通風乾燥を行いましょう。

(2) 外気温が高い場合は、送風温度を基準より5℃程度低くし、過乾燥による胴割米の発生を防ぎましょう。

(3) 青米の混入程度を確認し、下表の目安を参考に乾燥機の停止水分を設定しましょう。

(4) 玄米水分が17%をきったら、手動水分計でこまめに測定しましょう。

表 乾燥機の停止水分判定の目安 — 仕上げ水分 14.5%～15.0% —

100粒中の青米数	乾燥機の設定停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる

### 【調製作業の留意点】

(1) 籾摺りは、乾燥後2～3日置いて玄米水分を均一にしてから行い、肌ずれ米の発生を防ぎましょう。

(2) 選別は1.9mmの篩目を使用するとともに、機種ごとの適正流量を守り、整粒歩合を高めましょう。

## <秋の農作業安全運動(8月20日～10月20日)実施中>

### ◎熱中症の対策

- ・こまめな水分補給と休憩時間を確保する。
- ・屋外の作業では帽子や吸汗速乾性の衣服を着用する。
- ・屋内の作業では必要に応じ送風機やスポットクーラーなどを利用する。

### ◎収穫作業時の安全確保

- ・衣類が巻き込まれないよう、袖口や裾が締まった服装を着用する。
- ・詰まったワラを取り除く時は、必ずエンジンを切る。
- ・後進時には、死角が多いので補助者による誘導や確認を行う。